

九頭龍大神の 成就水盤

じょうじゆすいばん

せいがんふ きしようもん
誓願符に起請文を記し
龍神水に溶し流して

せいがんじじゆうじゆ
誓願成就！

◆お参りの心得は今も昔も変わりません。神様へのお参りは畏敬の念を以て感謝の心を捧げる処から始めましょう。続いてお願いをする時は、みんなが幸せで心豊かに暮せるようにお願いしてから自身のお願いをいたしましょう。そして、その願い事が成就するために自分のなすべきことの一所懸命な実践を神様に誓いましょう。これがお参りの心得です。◆これを形に表したのが、誓願符と願い申・起請文の誓願です。



- 神恩感謝
- 開運祈願
- 勝運守護
- 心願成就
- 開運龍威
- 金運守護
- 商売繁盛
- 社運隆昌
- 業務繁栄
- 家内安全
- 身体健全
- 厄除歳寿
- 無病息災
- 除災招福
- 病氣平癒
- 縁むすび
- 良縁祈願
- 子授祈願
- 安産祈願
- 合格祈願
- 学業成就
- 縁結祈願
- その他

誓願符は水溶紙です ← 龍神水に溶け込んで ← 芦ノ湖の九頭龍大神に届きます



誓願の方法

① 最初に願い事をお書き下さい
次に、願い事をかなえるために
ご自身がなすべき事柄をお書き下さい
年月日とお名前を記したら

② 誓願符を成就水盤で溶流し

願い事 ○○○○○○
起請文(誓約文)
符
願 (例文) 私は右の願い事が成就するため
誓 日々○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
年 月 日氏名 ○○○○○○

③ 感謝の真心を込めて誓願します
その後は、起請文を日々実践します

◆九頭龍大神への誓願

「誓願符」にあなただの願い事と
九頭龍大神への起請文(誓約文)
を書き「成就水盤」にそそぐ
龍神水で「溶かし流し納め」て
誓願して下さい。

その後は「誓約された事柄」を
日々実践して、九頭龍大神の
御加護のもと、恙なく願い事が
成就されますよう、祈念申し上
げます。 初穂料 五百円

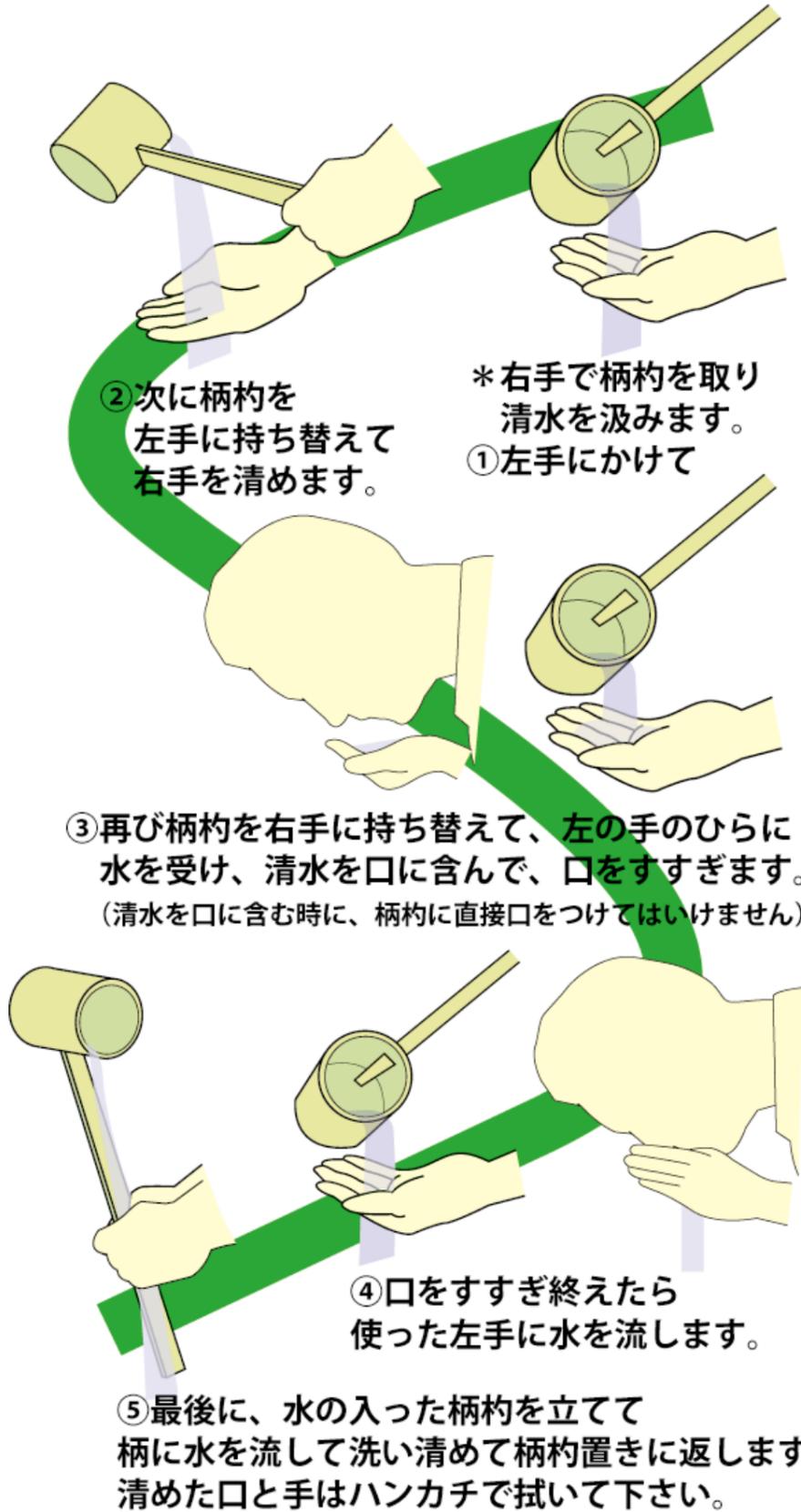
◆箱根大神への誓願は？

願い串と起請文による誓願を
受付けております。お守り札
(牛玉宝印)を授与します。
初穂料 二千円

◆どちらもお札所にございます。

てみず 手水の作法

神様の前に出る時に、一層の清浄を期するために「手水」を使います。心身を清めて諸々の穢れを落す「手水」は、禊（みそぎ）と同じ意味を持つものです。清水を口に含む時に、柄杓に直接口をつけてはいけません。



*右手で柄杓を取り清水を汲みます。
①左手にかけて

②次に柄杓を左手に持ち替えて右手を清めます。

③再び柄杓を右手に持ち替えて、左の手のひらに水を受け、清水を口に含んで、口をすすぎます。
(清水を口に含む時に、柄杓に直接口をつけてはいけません)

④口をすすぎ終わったら使った左手に水を流します。

⑤最後に、水の入った柄杓を立てて柄に水を流して洗い清めて柄杓置きに戻します。清めた口と手はハンカチで拭いて下さい。

- 神恩感謝
- 開運祈願
- 勝運守護
- 心願成就
- 開運龍盛
- 金運守護
- 商売繁盛
- 社運隆昌
- 業務繁栄
- 家内安全
- 身体健全
- 厄除歳寿
- 無病息災
- 除災招福
- 病氣平癒
- 縁むすび
- 良縁祈願
- 子授祈願
- 安産祈願
- 合格祈願
- 学業成就
- 縁結祈願
- その他

「御祈祷」は儀式殿へ
「誓願」はお札所へ

ごきとう 御祈祷

のおすすめ

ご参詣の皆様には神山駒ヶ岳を背に水盤の芦ノ湖を満たし溢るる霊水「箱根神社の龍神水」^{りゅうじんすい}で心身を清め御本殿で「御祈祷」を奉修されて夫々の祈願が成就なさいますよう！

せいがん 誓願

のおすすめ

ご都合で「御祈祷」が叶わぬ時は箱根大神に「願い串と起請文」^{ねがいぐし きしょうもん}くずりゅうおおかみ九頭龍大神に「誓願符」^{せいがんぷ}龍神水で届ける「誓願成就をおすすめします」^{せいがんじょうじゆ}

「御祈祷」と「誓願」

両方の奉修は更によろしいと存じます

願い串と起請文

龍神水の誓願符

は、お札所に
ございます



100円

龍神水お水取り用に空のペットボトルを用意しておりますのでご希望の方はお札所にお申し出下さい

◆お汲みになった「龍神水」は「生水」ですのですぐにお使い下さい